

## わかりやすいマニュアルのためのライティング実践講座（2022年版）

伝えたいことを誤解のないように書くことができればわかりやすい文章になる、と一般には思われがちですが、これには少し足りないことがあります。大切なのは「伝えたいこと」が何なのかということで、マニュアルは必要な情報を得るために読むものですから、「わかりやすい」ためには、作る側が伝えたいことではなく、ユーザーが知りたいことに視点を置く必要があります。

そのためにはマニュアルの構造をユーザーの「知りたい」をベースにしたトピック型に変える以外はない、という考え方に基づき、その概念や具体的なライティング手法を説明します。さらに、ライティング技術を具体的な例を挙げながらおさらいした後、マニュアルなど技術的な文章を素材にして、それらのどこにどんな問題があるのかを考え、リライトしていただくという講座です。

研修は2回に分け、1回目は講義形式で、「わかりにくさ」を見つけるための枠組みを示します。その後2回目の研修までの期間に、受講生の方々には課題文に含まれる問題点を探してそれをリライトするという作業をやっていただき、2回目の研修では、発表⇒解説⇒質疑応答という形式を通じて「わかりやすいマニュアルと文章の姿」を実感していただきたいと思います。

**【セミナー概要】** ※プログラムの内容は多少変わる場合があります。あらかじめご了承ください。

### 第1章 わかりやすい取扱説明書のための枠組み

- ・ユーザー像の定義   ・TC 技術者に必要なもの   ・TC 技術とそのレイヤー構造
- ・文と文章の定義   ・文の構造図   ・文・文章による情報伝達のプロセス図
- ・人に聞くとわかりやすいのは何故？   ・ユーザータスクを出発点にした情報伝達プロセス図
- ・取扱説明書をユーザータスク（UT）で構築する   ・ユーザータスクを拾い出す
- ・UT 型マニュアルの制作工程   ・UT 型にすべきところは？   ・UT 型への最初の一步

### 第2章 トピック型の取扱説明書を書く際のポイント

- ・わかりやすい見出しを書くためのポイント   ・わかりやすい機能説明を書くためのポイント
- ・わかりやすい操作説明を書くためのポイント

### 第3章 わかりにくい文章が生じる原因とその対策：情報内容

- ・主題がユーザーのニーズとマッチしていない   ・理解するために必要な情報がない
- ・主題が明確でない   ・不要な情報がある   ・情報が多すぎる
- ・「例」の有無でわかりやすさは変わる

### 第4章 わかりにくい文章が生じる原因とその対策：文字列表現

- ・日本語の文の種類と基本文型   ・日本語の解釈は文節の係り受けを明らかにすること
- ・係り受け関係をあいまいにするものは   ・文末の指示語は本音を表現している？
- ・その他表現上の留意点

### 第5章 表記について

### 第6章 わかりやすい取扱説明書を書くためには：まとめ

### ライティング演習課題

### 【対象者】

- ・マニュアル設計やライティング業務に従事している方
- ・マニュアル制作部門の管理者の方

### 【講師】

片山 雄次（TC エキスパート）

1980年よりTC業界に身を置き、「わかりやすいマニュアル」をテーマにして、「トピックマニュアル」の嚆矢となった携帯電話内蔵の「使いかたナビ」をはじめ、携帯電話で見るhtmlマニュアルなど、さまざまなマニュアルの設計・制作に取り組む。TC協会主催ジャパンマニュアルアワードの受賞歴も多数。

### 【受講料】

TC協会会員：11,000円

非会員：22,000円

\*金額は、資料代を含み、消費税込みです。

## 【定員】

30 名になり次第締切り。最小遂行人数は 10 名とします。

## 【日時 / アクセス方法】

- ◆ 1 日目 : 講義形式 (第 1 章～第 6 章 : 4 時間 + 休憩 (30 分))

2022 年 5 月 18 日 (水) 13 時～ 17 時 30 分

「Zoom ウェビナー」形式にて実施します。

資料および Zoom ウェビナー用の URL は申し込まれた方に事前に配信します。

\* アクセス可能時間 : 10 分前の 12 時 50 分から指定された URL にアクセス可能

- \* \* 2 日目の開催日時までに、課題文に対して問題点を指摘するとともに、そのリライトをしてもらいます。研修をより効果的なものにするために、課題をせめて一部分だけでも (可能であればすべて) こなしてから 2 日目の講座に参加してください。

- ◆ 2 日目 : 課題文に対する問題点の発表・検討と解答案の解説 : 2 時間 + 休憩 (30 分)

2022 年 5 月 25 日 (水) 13 時 30 分～ 16 時

「Zoom ウェビナー」形式にて実施します。

アクセス可能時間等 : 10 分前の 13 時 20 分から指定された URL にアクセス可能

## 【参加申し込み方法】

下記申込書に必要な事項をご記入の上、TC 協会まで FAX (03-3368-5087) またはメール (tc-info@jtca.org) にてお申し込みください。申込書は、TC 協会ホームページ (<https://www.jtca.org/seminar/index.html>) から入手できます。

## 【主催・お問い合わせ先】

一般財団法人テクニカルコミュニケーター協会 事務局

〒169-0075 東京都新宿区高田馬場 4-34-2 第一後藤ビル 101 号室 TEL 03-3368-4607 e-mail : tc-info@jtca.org

## 【予告 : シンポジウム 2022 開催案内】

JTCA シンポジウムサイト (右記の QR コードにアクセス) にて確認ください。



- ・プログラムの時間割、内容紹介、参加方法などを専用のシンポジウム 2022 On the Web サイトで 6 月から公開します。
- ・コミュニケーションデザインシンポジウム 2022 : 配信期間は 8/24 ~ 26、オンラインライブ配信
- ・テクニカルコミュニケーションシンポジウム 2022 : 京都リサーチパークで 10/5 ~ 7、対面開催予定

.....  
一般財団法人テクニカルコミュニケーター協会 行 (FAX : 03-3368-5087)

2022 年 月 日

# わかりやすいマニュアルのためのライティング実践講座 (2022 年版) 参加申込書

参加者氏名 \_\_\_\_\_ TC 協会会員番号 ( \_\_\_\_\_ ) \* 非会員の方は空白

請求書送付先

住所 (  自宅  勤務先 ) \* 勤務先に送付する場合は、**会社名、所属**などを忘れずにご記入ください。

〒 \_\_\_\_\_

電話 \_\_\_\_\_

メール \_\_\_\_\_

質問事項欄 (取り上げてほしい事や内容などがあれば記入ください)  
\_\_\_\_\_  
\_\_\_\_\_